

## 2022年度 指導者養成委員会主催の研修会及び講習会に関わる 新型コロナウイルス感染症感染拡大予防ガイドライン

今般の全国的な新型コロナウイルス感染症感染者の状況を鑑み、また、岡山県内の状況も踏まえた上で、今年度の研修会（講習会）を開催するにあたり、本ガイドラインを作成し、感染拡大防止に努めるものとします。

### 【感染防止の対応】

- ① 研修会（講習会）開催中に、陽性者及び濃厚接触者が発生した場合の対応は下記のとおりとする。
  - (1) 講習会（研修会）開催中に陽性者が確認された場合、または濃厚接触者と指定された場合はその時点で講習会を中止する。
  - (2) 上記（1）が発生した場合、速やかに本人が指導者養成委員長：岡田憲二まで連絡すると共に、保健所等関係機関にも連絡し、今後の対応について仰ぐ。
- ② 講習会（研修会）開催前に陽性者・濃厚接触者となった場合、および濃厚接触が疑わしい場合の対応は下記のとおりとする。
  - (1) 陽性者本人、及び潜伏期間を含めた本人の講習会の参加はできない。
  - (2) 濃厚接触者と指定された本人、及び同居家族・同居者が濃厚接触者と判断された場合（PCR検査等を受け、その結果が陰性であることが証明できるまで）は講習会に参加できない。

### 【参加募集時の対応】

◇以下の事項に該当する場合は参加を見合わせる

- ① 体調がよくない場合（例：風邪によく似た症状がある場合）
- ② 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- ③ 本人または同居家族が PCR 検査等を受け、その結果が出ていない場合
- ④ 過去14日以内に入国制限等の国・地域への渡航又は該当在住者と接触ある場合
- ⑤ 前日及び当日に発熱（おおむね 37.5℃以上）がある場合
- ⑥ 県外から参加する者は全員、以下のいずれか 1つを準備できない場合
  - (1) ワクチン接種 2 回分の接種済証明証
  - (2) PCR検査陰性証明(来県 1 週間前程度)

## 【当日受付時の対応】

◇以下の事項の対応策を講じる

- ① 入り口には、アルコール消毒剤を設置し、手指の消毒を実施すること
- ② 風邪に似た症状がある人は、軽度でも参加を見合わせるよう呼びかけること
- ③ 主催者スタッフ等および参加者は基本マスクを着用すること
- ④ 参加者は検温を実施し、発熱者については入場を控えていただくこと
- ⑤ 以下の事項を記載した健康チェックシートを必ず提出すること
  - 1 氏名・年齢・住所・連絡先 等
  - 2 2週間前～当日の起床時体温
  - 3 風邪に似た症状の有無の確認
  - 4 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方の有無
  - 5 過去14日以内に入国制限等の国・地域への渡航又は該当在住者との接触の有無
- ⑥ 県外からの参加者は、
  - (1) ワクチン接種2回分の接種済証明証
  - (2) PCR検査陰性証明(来県1週間前程度)の写し(コピー可)のいずれか1つを提示すること

## 【研修(講習)時の対応】

◇以下の事項の対応策を講じる

- ① 基本、全員マスクを着用すること
- ② <3密の回避>の処置を講ずること
  - 1 十分換気を行なうこととし、定期的に窓を開放し外気の取り入れを行なうこと
  - 2 座席は指定された場所で、ソーシャルディスタンス(約1.5～2m)を保つこと
  - 3 マスクを外して大声などを発しないことや不必要な会話は控えること
  - 4 飲食時はなるべく黙食に努めること

## 【遵守事項】

◇参加者は以下の事項を遵守すること

- ① 感染防止のため主催者が決めたその他の処置の遵守、また指示に従うこと
- ② 講習会(研修会)終了後2週間以内に参加者が新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者(指導者養成委員長)まで速やかに濃厚接触者の有無を報告すること